

令和2年8月28日

会員各位

鎌倉市医師会会長 山口 泰
地域保健担当理事 蔵並 貴子
宮下 明

医療的ケア児等医療情報共有システムの運用開始について

神奈川県医師会を通じて通知がまいりましたのでお知らせいたします。
こちらは鎌倉市医師会HPにもアップロードしてありますので、ご確認ください。

日本医師会常任理事

松本吉郎



厚生労働省「医療的ケア児等医療情報共有システム (MEIS)」の運用開始について

今般、厚生労働省社会・援護局障害保健福祉部長より本職宛に、標記に関する周知方依頼がありました。

「医療的ケア児等医療情報共有サービス (MEIS)」につきましては、令和2年2月12日 (地414) 付の文書をもってお知らせしているところですが、今般、本格運用が開始されましたので、ご連絡申し上げます。

MEISは、医療的ケアが必要な児童等が、救急時や予想外の災害、事故に遭遇した際に、その対応にあたる医師・医療機関等が迅速に必要な患者情報を共有できるようにするためのシステムです。MEISの登録情報については、基本的に患者家族が入力しますが、医療情報については主治医等に入力や確認をお願いする場合があります。

なお、MEISの利用に関するお問い合わせは、下記ヘルプデスクまでお願いいたします。

◆厚生労働省案内サイト https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_09309.html

<お問い合わせ先> ※厚生労働省業務委託先

MEIS ヘルプデスク (株式会社カスタマーリレーションテレマーケティング)

TEL: 0120-523-252 Mail: meis_system_support@crtm.co.jp

営業日時: 9時~17時 (月~金)

医療的ケア児等医療情報共有システム (MEIS) について

- 医療的ケアが必要な児童等が救急時や、予想外の災害、事故に遭遇した際に、**全国の医師・医療機関（特に、救急医）が迅速に必要な患者情報を共有**できるようにするためのシステム。
- 医療的ケア児等は、原疾患や心身の状態が様々であり、遠方で緊急搬送等された際に速やかに医療情報の共有を図る必要があることから、平成28年度に調査研究を開始（検討会構成員：東京大学大学院医学系研究科教授、小児救急科医長、重症心身障害児保護者団体会長等）。令和元年度～システム開発、令和2年5月1日からプレ運用を開始。
（※）6月末日現在、医療的ケア児等約137名、医師118名がプレ運用に登録している。
- プレ運用の結果を踏まえて、可能な範囲での改修を行い、令和2年7月29日に本格運用を開始。



クラウドを使い全国どこでも共有

● 救急医療情報の共有

- 基本情報や診察記録から、救急に必要情報を選択しておけば、救急にあたる医師が、全国どこからでも患者の救急医療情報の確認が可能となる
- 暗号化通信により、共有される情報は暗号化され、AIを活用し世界から来る標的型セキュリティ攻撃を防御するなど、政府セキュリティ統一基準に適應した、安全な情報共有を可能とする



医師・患者がデータを共有

● 医師（代理入力も可能）、患者家族が相互に情報を入力

- 血液型、緊急連絡先のほか、アレルギー、患者家族の願い・意向等は患者家族が記載
- 処方薬、人工呼吸器の詳細情報などの医療情報は医師が記載
 - ※医師が記載できない場合、患者家族が記載し、医師が確認
 - ※医療に係る情報は医師の確認の有無を表示

検査画像を共有

● 画像やケア情報も共有

- 検査やケアの様子や発作時の状態などの画像の取り込みも可能
- 取り入れてほしい姿勢などのケア情報も記入可能（⇒入院時のケアにも有効）

利用の流れ

①申請

主治医に、利用希望を伝え、申込み書に、主治医情報を書いていただく



③診療情報登録

④救急サマリー作成

主治医やかかりつけ医と相談し、基本情報や診療情報から救急サマリーを作成する



②基本情報、ケア記録登録

本人情報、緊急連絡先、障害の状態、常用薬などの、基本情報や、日々のケア記録を入力

⑤救急サマリーの利用

救急時に、救急サマリーを
確認し、適切な治療を行う



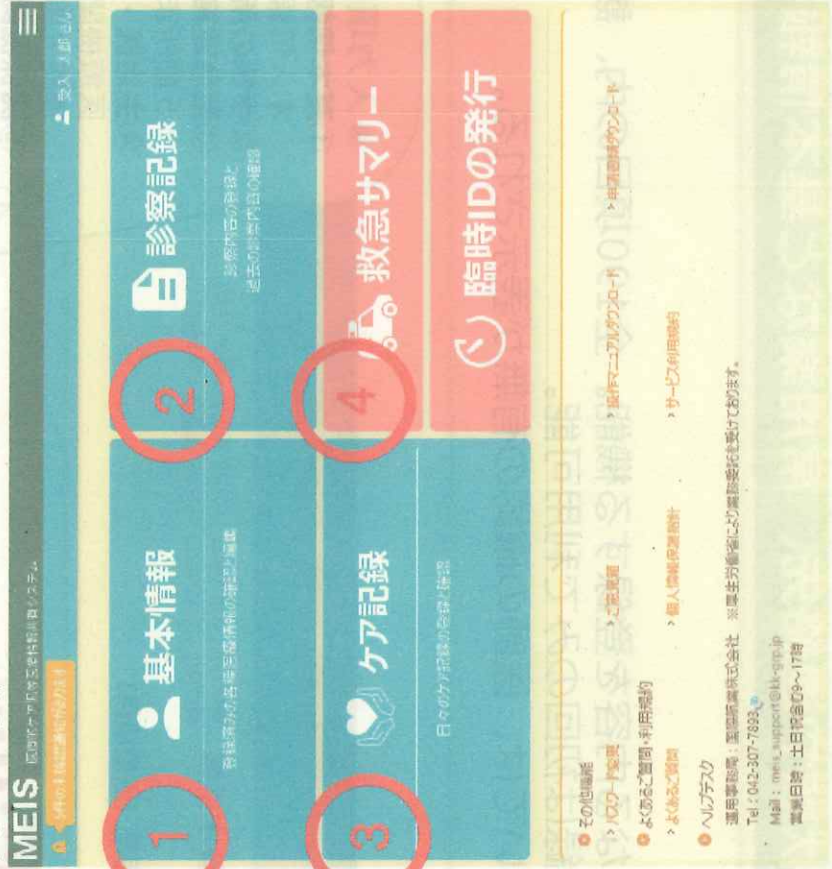
MEISが管理する情報

● 利用方法

MEISの情報は4種類

- ① 「基本情報」 手帳の所持、緊急連絡先、主治医、常用薬、診察情報、ケア情報等
- ② 「診察記録」 診察日ごとの診察内容の記録
- ③ 「ケア記録」 日々のケア記録（在宅での支援内容、サービス事業者の支援内容等）
- ④ 「救急サマリー」 救急時に、救急医等が確認するための情報

【ログイン後トップページ】



障害の状態や連絡先、常用薬など基本情報を登録

● 基本情報

- 診察やケアに必要な内容を登録する機能。全190項目の内、該当する箇所を入力。
- 変更がない限り、登録は初回のみで利用可能。
- 医療に係る情報については、医師の確認の有無が表示される。

【基本情報画面】

MEIS 医療地ケア児等支援情報共有システム

● 5件の未確認通知があります

受入 太郎さんの基本情報

最終更新：2020/06/29 17:14:29 (更新者：受入 太郎)
最終確認：2020/06/29 17:16:05 (確認者：受入医師1)

基本情報 ● 常用薬 (医療項目)

手帳の所持 ●

処方箋

処方箋画像1	
処方箋画像1	登録されている情報はあります
処方箋画像2	登録されている情報はあります
処方箋画像3	登録されている情報はあります

● 入力項目

- ① 基本情報
本人情報、同居家族、介護者等
- ② 手帳の所持 ※ 手帳画像を取込可能
- ③ 緊急連絡先
5箇所まで入力可能
- ④ 主治医・かかりつけ医
医療機関名、担当課、医師氏名、連絡先等
- ⑤ 関係機関等 (支援事業所等)
サービス種別、機関名称、担当者氏名、連絡先等
- ⑥ 常用薬 ※ 処方箋画像を取込可能
内服薬、禁忌薬等
- ⑦ 輸血・検査 ※ 検査画像を取込可能
輸血日、検査日、内容等
- ⑧ 診察情報
※ 人工呼吸器画像を取込可能
バイタルデータ、麻痺の有無、酸素投与、カニューレ詳細、人工呼吸器詳細等
- ⑨ ケア情報
寝返り詳細、介助情報等

受診した際に「診察記録」を登録

● 診察記録

- 定期検診やその他受診した記録を、診察日毎に登録できる画面。
- 患者家族や主治医、かかりつけ医等が、複数の診療科に掛ることも多い医療的ケア児の診察情報の共有を可能とする。
- 患者家族が入力した場合、医師の確認の有無が表示される。

【診察記録画面】

MEIS 医療的ケア児等医療情報共有システム

受入 太郎さん

診察記録

カレンダー上で診察記録がある日を明示

- ・ 青ライン：定期健診
- ・ 赤ライン：定期健診以外

2020年5月

日	月	火	水	木	金	土
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

2020年5月18日

診察年月日

診察医師

診察医備考・受診理由

種別

患者・病名1

カルテ画像

基本情報・カルテ

手術・検査

身体所見・処方

基本情報・カルテ

手術・検査

診察年月日 2020年5月18日

診察医師 受入医師1 (電子開票労務院 小児科)

診察医備考・受診理由 特になし

種別 定期検診

患者・病名1 肢体不自由

カルテ画像 登録されている情報はありません

入力項目

- ① 基本情報
診察年月日、診察医師、
受診理由等
- ② カルテ
※ カルテ画像を取込可能
- ③ 身体所見
意識レベル、身体所見、
最低血圧、最高血圧、心
拍数等
- ④ 処方
※ 処方箋画像を取込可能
内服薬、注射薬、外用薬等
- ⑤ 手術
手術名、実施期間等
- ⑥ 検査
※ 検査画像を取込可能
(検体・生体・病理・細菌・
放射線・内視鏡等)
検査日、検査内容等

日々の状態や行動について「ケア記録」として登録

● ケア記録

- ケア記録や医療記録を日毎に記録できる画面。
- 患者家族が登録し、医師等も閲覧可能。
- 外出時のケア記録を投稿することで、外出時の注意点や行動記録の共有が可能に。
- 災害時の状況を投稿することで、主治医が患者の安否を確認したり、不足する薬やケア用品の情報を共有することも可能。

【ケア記録画面】



● 外出時、災害時にはこんな使い方も

〇〇遊園地に行くため、～のケアを行いました。

災害発生のため、〇〇避難所に向かいます。薬の不足が不安です。

● 入力項目
ケア記録
自由記述
(1,000文字まで入力可能)
※ 画像を取込可能

(参考) 救急サマリー必要記載項目

- 救急現場で特に必要性が高いと想定される項目について、事前に有識者検討会構成員の医師及び複数の救急医からヒアリングを行った上で決定。
- 選択必須項目として、マニュアルに記載。

項目	項目	項目	項目
本人氏名	障害・病名3	項目	項目
ふりがな	障害・病名4	けいれん・てんかん発作 発作型	製品名
生年月日	障害・病名5	けいれん・てんかん発作 頻度	メーカー名
電話番号	障害・病名6	けいれん・てんかん発作 対処方法	人工呼吸器の有無
本人の願い・意向	最高血圧	発熱時の対応の有無	モード(人工呼吸器)
家族の願い・意向	最低血圧	先天性心疾患の有無	PIP(人工呼吸器)
主治医 医療機関名	体温	アレルギーの有無	PEEP(人工呼吸器)
主治医 医療機関名(フリガナ)	心拍数	アレルギー 食品	PR(人工呼吸器)
主治医 担当科	呼吸数	アレルギー 薬剤	吸気時間(人工呼吸器)
主治医 氏名	SPO2	V-Pシヤント手術手術歴	酸素(人工呼吸器)
主治医 氏名(ふりがな)	体重	気管切開手術歴	気管内吸引の有無
主治医 電話番号	麻痺の有無	喉頭気管分離手術歴	同居家族氏名1
内服薬の有無	箇所(麻痺)	酸素投与の有無	同居家族ふりがな1
内服薬 薬剤名・使用用法など	その他箇所詳細(麻痺)	吸入量(酸素投与)	主たる介護者
禁忌薬の有無	喘息の有無	吸入時間(酸素投与)	主たる介護者氏名ふりがな
禁忌薬 薬剤名など	長期管理薬	気管切開の有無	第一緊急連絡先 氏名
障害・病名1	発作治療薬	カニューレ有無(気管切開)	第一緊急連絡先 ふりがな
障害・病名2	けいれん・てんかん発作の有無	サイズ内径(気管切開)	第一緊急連絡先 続柄
		サイズ外径(気管切開)	第一緊急連絡先 電話番号

救急医、救急隊員の皆さまへ

「医療的ケア児等医療情報共有システム（MEIS）」の救急時の具体的なご利用方法

「医療的ケア児等医療情報共有システム（MEIS）」は、医療的ケアが必要な児童などが救急時や、予想外の災害、事故に遭遇した際に、全国の医師・医療機関（特に、救急医）が迅速に必要な患者情報を共有できるようにするためのシステムです。

救急医や救急隊は、一時的に参照可能なID（臨時ID）を利用することで、MEISに登録された医療情報や緊急連絡先などを即座に確認することができます。

Q1. どんな情報が見られるの？

A1. 本人情報や緊急連絡先、常用薬やアレルギーの有無など、救急現場で特に必要性が高いと想定される項目（救急サマリー）を確認することができます。

Q2. どうやって見ればいいのか？

A2. 患者本人やご家族などから、事前に発行してある「臨時ID」（12桁の数字）を提示してもらいます。MEISログイン画面から臨時IDを入力することで、即座に「救急サマリー」が表示され、医療情報や緊急連絡先などを確認することができます。

※ 引率の教員が「臨時ID」が記載された帳票（救急サマリー）や、事前に発行された「臨時ID」を持っている場合があります。



①情報登録・救急サマリー作成

平常時に患者本人やご家族などが本人の医療情報や緊急連絡先などを入力。主治医やかかりつけ医と相談し、項目を設定して救急サマリーを作成しておく。（救急サマリーの作成と同時に、自動で臨時IDが発行される。）

②外出先などで救急搬送

③救急医や救急隊員がMEISで医療情報などを確認

患者本人やご家族などから臨時IDを聞き取り、MEISにログイン。検査内容や常用薬、アレルギーの有無などについて迅速に確認し、適切な治療にあたる。

【MEISログイン画面】 (<https://meis.mhlw.go.jp/user/login>)

MEIS ログイン画面の右側「臨時IDで救急情報を確認」欄から、臨時IDを使ってログインすることができます！

救急サマリーが即座に表示されます

【問合せ先】 MEISヘルプデスク ☎0120-523-252（月～金曜日 9時～17時）

2019年11月11日 星期一

2019年11月11日 星期一

2019年11月11日 星期一

2019年11月11日 星期一

2019年11月11日 星期一

2019年11月11日 星期一

2019年11月11日 星期一

2019年11月11日 星期一

2019年11月11日 星期一

2019年11月11日 星期一

2019年11月11日 星期一

2019年11月11日 星期一

2019年11月11日 星期一

2019年11月11日 星期一

2019年11月11日 星期一

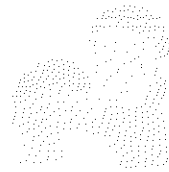


2019年11月11日 星期一

2019年11月11日 星期一

2019年11月11日 星期一

2019年11月11日 星期一



2019年11月11日 星期一

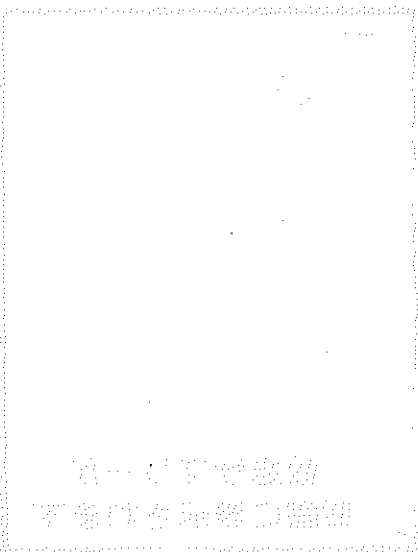


2019年11月11日 星期一

2019年11月11日 星期一

2019年11月11日 星期一

2019年11月11日 星期一



2019年11月11日 星期一

2019年11月11日 星期一



2019年11月11日 星期一

2019年11月11日 星期一

2019年11月11日 星期一

2019年11月11日 星期一